

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	児童家庭福祉	教員氏名	櫻井奈津子
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	講義	単位数	2単位
必修・選択	卒業必修		
テーマ	子どもとその家族への福祉について学ぶ。		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	子どもの権利を護る取り組みとしての「児童家庭福祉」の概要を学び、児童家庭福祉の各領域(なかでも児童虐待・DV、ひとり親家庭、少年非行を中心に)について現状と課題を知る。授業は、教科書および授業内で配布する資料を中心に講義形式で行い、より具体的な理解を促すため、DVD等の視聴覚教材を使用する。		
授業の到達目標	①子ども、家族を取り巻く社会状況を理解する ②児童福祉の理念・歴史・制度の概要を理解する ③私たちにとって身近な生活課題としての「児童家庭福祉」の現状と課題が分かる ④子どもの権利を護る保育者(保育所を初めとする児童福祉施設や幼稚園等において子どもの成長発達を援助する専門職)としての価値観・倫理観が分かる。⑤保育者として望ましい価値観・倫理観に基づいて実践できるようになる。		
テキスト	『学ぶ・わかる・みえる シリーズ保育と現代社会「保育と児童家庭福祉」』(みらい) 『保育福祉小六法』(みらい)		
参考書	『コルチャック先生のいのちの言葉』(明石書店)		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	子どもと家族の福祉に関わる新聞記事やネットニュースから『新聞ワーク』に取り組む。		
課題の確認と成績評価方法	14回目の授業で行う「到達度チェック」の結果(70%)と、各授業内で記入し提出するリアクションペーパー(30%)により、総合的に評価する。到達度チェックは15回目の授業で返却し、各自が自身の到達度を確認する。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	はじめに(児童家庭福祉とはなにか?)
	授業外指示	保育者をめざす自分にとって、児童家庭福祉を学ぶ理由についてまとめる。
第2回	テーマ 内容	第1章 児童とと家庭を取りまく現状①(高度経済成長期以前の生活環境と、現代の状況の違いを学ぶ)
	授業外指示	DVDを参考に、子育て環境の変遷をまとめる。
第3回	テーマ 内容	第1章 児童と家庭を取りまく現状②(少子高齢化の進行・児童虐待の増加について学ぶ)
	授業外指示	児童虐待の状況をまとめ、関連する新聞記事から新聞ワークを行う。
第4回	テーマ 内容	第2章 子どもの権利(子どもの権利を理解し、コルチャック先生の子ども観を学ぶ)
	授業外指示	コルチャック先生による「子どもの権利大憲章」を読み、彼の子ども観をまとめる。
第5回	テーマ 内容	第3章 児童家庭福祉の歴史①(イギリス・アメリカを中心に児童家庭福祉の変遷を学ぶ)
	授業外指示	イギリスの児童家庭福祉の変遷について、年代順に重要項目をまとめる。
第6回	テーマ 内容	第3章 児童家庭福祉の歴史②(日本の児童家庭福祉の変遷を学ぶ)
	授業外指示	先駆者の取り組みをまとめる。
第7回	テーマ 内容	第4章 児童家庭福祉の制度と法体系(日本の児童家庭福祉に関する法律・制度を学ぶ)
	授業外指示	児童福祉法改正のポイントをまとめる。
第8回	テーマ 内容	第5章 児童家庭福祉行財政と実施機関(日本の児童家庭福祉に関する行政機関・財源・児童福祉施設について学ぶ)
	授業外指示	児童福祉施設の機能・役割をまとめる。
第9回	テーマ 内容	第9章 児童虐待とドメスティックバイオレンス①(児童虐待の現状を学ぶ)
	授業外指示	児童虐待が子どもの育ちに与える影響をまとめる。

第10回	テーマ 内容	第9章 児童虐待とドメスティックバイオレンス②(ドメスティックバイオレンスと児童虐待の関係を学ぶ)
	授業外指示	被措置児童等虐待についてまとめ、予防するためにはどうしたらいいか、自分の考えをまとめる。
第11回	テーマ 内容	第11章 ひとり親家庭への福祉(ひとり親家庭への福祉施策を学ぶ)
	授業外指示	ひとり親家庭の貧困状況について調べ、まとめる。
第12回	テーマ 内容	第13章 情緒障がい・少年非行(少年非行問題への対応を学ぶ)
	授業外指示	少年非行の防止のために必要な対応を、自分の考えとしてまとめる。
第13回	テーマ 内容	第14章 児童家庭福祉の専門職と連携(児童家庭福祉に携わる専門職およびその連携について学ぶ)
	授業外指示	児童福祉施設で働く専門職について整理し、まとめる。
第14回	テーマ 内容	まとめ①到達度チェック(第1回～13回の内容についての理解度をチェックする)
	授業外指示	第1回～13回までの授業内容を復習し、ポイントを整理する。
第15回	テーマ 内容	まとめ②(前回のチェックで、わからなかったところ、誤答を調べて書き直す)
	授業外指示	理解が十分ではなかった単元について、各自で復習する。

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	児童家庭福祉	教員氏名	中野陽子
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	講義	単位数	2単位
必修・選択	卒業必修		
テーマ	子どもとその家族への福祉について学ぶ		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		○
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	教科書および授業内で配布する資料を中心に、講義形式で行う。 より具体的な理解を促すために、DVD等の視覚教材も使用する。		
授業の到達目標	<p>①子ども、家族を取り巻く社会状況を理解し、私たちにとって身近な生活課題としての「児童家庭福祉」を理解する。</p> <p>②児童福祉の理念・歴史・制度の概要を理解する。</p> <p>③子どもの権利を護る保育者（保育所を初めとする児童福祉施設や幼稚園等において子どもの成長発達を援助する専門職）としての価値観・倫理観が分かる。</p>		
テキスト	学ぶ・わかる・みえる シリーズ保育と現代社会『保育と児童家庭福祉』『保育福祉小六法』		
参考書	コルチャック先生のいのちの言葉/社会的養護の原理・社会福祉等で使用したテキスト		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	新聞ワーク		
課題の確認と成績評価方法	試験(70%)、授業内に提出するリアクションペーパー(20%)、授業に取り組む姿勢(10%)より、総合的に評価する。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	はじめに(児童家庭福祉とはなにか?)
	授業外指示	保育者をめざす自分にとって、児童家庭福祉を学ぶ理由についてまとめる。
第2回	テーマ 内容	第1章 児童と家庭を取りまく現状①(高度経済成長期以前の生活環境と、現代の状況の違いを学ぶ)
	授業外指示	VTRを参考に、子育て環境の変遷をまとめる。
第3回	テーマ 内容	第1章 児童と家庭を取りまく現状②(少子高齢化の進行・児童虐待の増加について学ぶ)
	授業外指示	児童虐待の状況をまとめ、関連する新聞記事から新聞ワークを行う。
第4回	テーマ 内容	第2章 子どもの権利(子どもの権利を理解し、コルチャック先生の子ども観を学ぶ)
	授業外指示	コルチャック先生による「子どもの権利大憲章」を読み、彼の子ども観をまとめる。
第5回	テーマ 内容	第3章 児童家庭福祉の歴史①(イギリス・アメリカを中心に児童家庭福祉の変遷を学ぶ)
	授業外指示	イギリスの児童家庭福祉の変遷について、年代順に重要項目をまとめる。
第6回	テーマ 内容	第3章 児童家庭福祉の歴史②(日本の児童家庭福祉の変遷を学ぶ)
	授業外指示	先駆者の取り組みをまとめる。
第7回	テーマ 内容	第4章 児童家庭福祉の制度と法体系(日本の児童家庭福祉に関する法律・制度を学ぶ)
	授業外指示	児童福祉法改正のポイントをまとめる。
第8回	テーマ 内容	第5章 児童家庭福祉行財政と実施機関(日本の児童家庭福祉に関する行政機関・財源・児童福祉施設について学ぶ)
	授業外指示	児童福祉施設の機能・役割をまとめる。
第9回	テーマ 内容	第9章 児童虐待とドメスティックバイオレンス①(児童虐待の現状を学ぶ)
	授業外指示	児童虐待が子どもの育ちに与える影響をまとめる。

第10回	テーマ 内容	第9章 児童虐待とドメスティックバイオレンス②(ドメスティックバイオレンスと児童虐待の関係を学ぶ)
	授業外指示	被措置児童等虐待についてまとめ、予防するためにはどうしたらいいか、自分の考えをまとめる。
第11回	テーマ 内容	第11章 ひとり親家庭への福祉(ひとり親家庭への福祉施策を学ぶ)
	授業外指示	ひとり親家庭の貧困状況について調べ、まとめる。
第12回	テーマ 内容	第13章 情緒障がい・少年非行(少年非行問題への対応を学ぶ)
	授業外指示	少年非行の防止のために必要な対応を、自分の考えとしてまとめる。
第13回	テーマ 内容	第14章 児童家庭福祉の専門職と連携(児童家庭福祉に携わる専門職およびその連携について学ぶ)
	授業外指示	児童福祉施設で働く専門職について整理し、まとめる。
第14回	テーマ 内容	まとめ①(第1回～13回の内容についての理解度をチェックする)
	授業外指示	第1回～13回までの授業内容を復習し、ポイントを整理する。
第15回	テーマ 内容	まとめ②(前回のチェックで、わからなかったところ、誤答を調べて書き直す)
	授業外指示	理解が十分ではなかった単元について、各自で復習する。